『夢あふれる　未来のまち　平戸』の実現を目指して

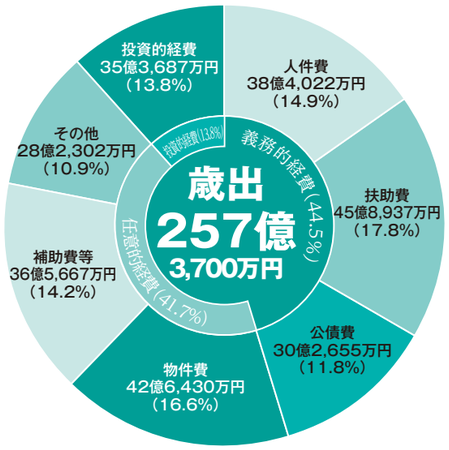
令和５年度 平戸市

一般会計当初予算

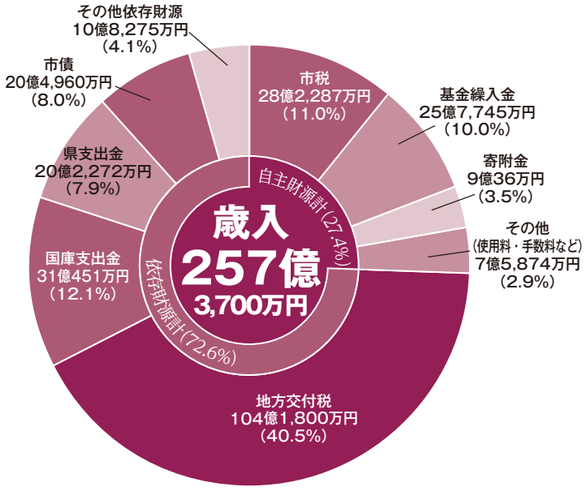
257億3,700万円

対前年度比 3.0%増

歳出の状況（性質別）



歳入の状況



義務的経費　市が支出することが制度的に義務づけられている経費（114億5,614万円）

任意的経費　市が任意に支出できる経費（107億4,399万円）

投資的経費　道路や施設など、支出の効果が将来に残るものに支出される経費（35億3,687万円）

自主財源　自主的に調達できる財源（70億5,942万円）

依存財源　国または都道府県などから交付される収入（186億7,758万円）

特別会計　95億7,214万円（対前年度比2.6%減）

国民健康保険や農業集落排水事業など事業目的を限定し、保険料や使用料など、特定の収入を特定の支出に充てるため、一般会計と区別した会計です。

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険	43億4,440万円	△8.0%
後期高齢者医療	5億120万円	1.9%
介護保険	45億7,665万円	△0.1%
農業集落排水事業	1,269万円	△3.6%
宅地開発事業	339万円	△23.8%
あづち大島いさりびの里事業	1,338万円	17.9%
駐車場事業	2,322万円	344.3%
工業団地事業	9,721万円	皆増

企業会計　48億8,499万円（対前年度比4.8%減）

地方公共団体の行う事業のうち、民間企業のようにその事業の収益で経費を賄って事業経営を行う会計です。

会計名	予算額	対前年度比
水道事業	17億4,712万円	△15.3%
病院事業	27億9,608万円	1.6%
交通船事業	3億4,179万円	7.6%

阿奈田浄水場

平戸市民病院

第二フェリー大島

子育て支援の拡充と脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進

令和５年度当初予算は、「第２次平戸市総合計画後期基本計画」に掲げる各種施策を推進するため、より効果的な予算の配分を行いました。

歳入について

景気の持ち直しによる市税の増加や、公共施設のＬＥＤ化などに伴う市債が増加する一方、臨時財政対策債を含む普通交付税が減少すると見込んでいます。

また、公共施設の長寿命化や解体経費の増額などによる歳入不足を補うため、財政調整基金から６億円を繰り入れることで、収支の均衡を保っています。

歳入全体では、市税が占める割合は約１割となっており、地方交付税や、国・県の補助金などに大きく依存した財政構造となっています。

歳出について

若い世代の移住・定住を促し、少子化と人口減少に歯止めをかけるため、「保育料の完全無償化」や、保育所などを利用せず家庭で子育てする世帯への支援など、子育て支援を抜本的に拡充します。

また、脱炭素社会の実現に向けて、学校など公共施設の照明のＬＥＤ化や、各家庭の省エネ給湯設備・電気自動車導入などへの支援を行います。

さらに、平戸の魅力を活かした観光まちづくりのため、あかりを魅力的に活用したまちなみや夜型観光、地域一帯を１つのホテルと見立てた「アルベルゴ・ディフーゾタウン」などを推進します。

歳出全体では、投資的経費が対前年度比で24．４％増加し、予算増額の要因となっています。

生活費月30万円の「家計簿」に例えると

支出内容	支出額	市予算の場合
食費など（義務的経費）	133,500円	
食費	44,700円	職員の給料など（人件費）
ローンの返済	35,400円	市債の返済（公債費）
医療費	53,400円	生活保護給付費など（扶助費）
光熱水費	49,800円	事務費など（物件費）
自宅の増改築・修繕費	45,000円	道路の建設費など（投資的経費・維持補修費）
友人・知人への支援	42,600円	個人・団体への補助金など（補助費等）
家族への仕送り	15,900円	特別会計への繰出金
貯金・株式投資など	13,200円	基金の積立など（積立金など）
合　計	300,000円	

収入内容	収入額	市予算の場合
給料など	82,200円	自主財源
給料	33,000円	市税
パート収入など	19,200円	市営住宅の使用料など
預金の取り崩し	30,000円	基金繰入金
仕送りなど	217,800円	依存財源
親からの仕送り	193,800円	国・県からの補助金、地方交付税など
ローン（借入金）	24,000円	市債（市の借金）
合　計	300,000円	

※1世帯あたり1カ月の消費支出（いわゆる生活費）が、県内平均279,125円のため、家計簿の例を300,000円としました。（総務省統計局「令和3年度家計調査年報」参照）

市民１人当たりにすると　88万5,437円

※人口29,067人（令和５年３月１日現在）で計算

○総務費

16万8,405円
（対前年度10,946円の増）
地域振興やふるさと納税返礼品など

○民生費

24万8,491円
（対前年度12,362円の増）
高齢者や児童の福祉など

○衛生費

9万5,563円
（対前年度966円の増）
ごみ・し尿処理や病気予防など

○農林水産業費

5万4,751円
（対前年度5,288円の減）
農林水産業の振興

○商工費

2万4,276円
（対前年度12,172円の減）
商工、観光の振興

○土木費

6万7,942円
（対前年度9,626円の増）
道路、住宅の整備など

○消防費

3万5,214円
（対前年度4,903円の増）
消防、防災対策など

○教育費

7万6,378円
（対前年度14,119円の増）
学校や図書館、文化振興など

○公債費

10万4,123円
（対前年度2,603円の増）
借入金の返済

○その他

1万294円
（対前年度579円の増）
議会運営、災害復旧など

＼『ずっと住みたいまち』の創造に向かって／

ここでは、「第２次平戸市総合計画後期基本計画」に掲げる６つの基本プロジェクトと共通プロジェクトから、今年度実施する主要な事業を紹介します。

新…令和５年度新規事業

基本プロジェクト1　しごとをひろげるプロジェクト

▲令和４年度導入いちごハウス環境測定機器

▲令和４年度合同企業説明会の様子

ながさき型スマート産地確立支援事業・・・・・2,384万円

園芸産地の省力化や収量向上に必要な施設などの整備を支援します。

新規就農者育成総合対策事業・・・・・・・・・1,950万円

新規就農者の経営開始資金や設備投資を支援します。

漁業後継者経営支援事業・・・・・・・・・・・・・・500万円

漁業経営の安定や品質管理に取り組むため、漁船用機器などの整備を支援します。

水産物流通販売体制強化支援事業・・・・・・・1,400万円

鮮度維持・衛生管理体制や加工・流通体制の強化に取り組む漁協を支援します。

地場企業就職促進事業・・・・・・・・・・・・・・・164万円

若年層などへの地元企業の認知度向上と就職を促す合同企業説明会や企業見学バスツアーを開催します。

新 平戸産品デジタル取引推進事業・・・・・・1,000万円

平戸産品の流通拡大とブランド力の向上を図るため、商品取引を行うアプリケーションを開発します。

注目　基本プロジェクト2　ひとをそだてるプロジェクト

▲子育てひろばトコトコで利用者の皆さんの子どもたちがふれあう様子

新 保育園や認定こども園の保育料完全無償化・・・5,246万円

保育料を完全無償化し、保護者の負担を軽減します。

※これまで、「第２子は半額、第３子から無料」でしたが、今後は「第１子から無料」になります。

出生順位	従　来
第１子	全額負担
第２子	半額負担
第３子	無　料

▶

拡充後
無　料

新 子育て世帯家庭保育支援事業・・・・・・・・・458万円

保育所などを利用せず、家庭で子育てする世帯を支援します。

新 出産・子育て応援交付金事業・・・・・・・3,690万円

妊婦の皆さんなどへ出産・子育て応援交付金を支給します。

南部市民屋内運動場整備事業・・・・・・・1億1,188万円

多目的研修センター併設の南部市民屋内運動場を建て替えます。

基本プロジェクト3　くらしをまもるプロジェクト

▲バスを待つ「高齢者いきいきおでかけ券」利用者の皆さん

高齢者いきいきおでかけ支援事業・・・・・・・・・3,599万円

交通機関や温泉施設などで使用可能な「高齢者いきいきおでかけ券」を交付します。令和５年度から、基本券の額を増額します。

在宅寝たきり高齢者等介護見舞金支給事業・・・・278万円

在宅高齢者の介護者への見舞金を支給します。令和５年度から、見舞金の額を増額します。

基本プロジェクト4　まちをつくるプロジェクト

▲あかりを魅力的に活用したまちなみのイメージ

新 公共施設等LED化改修事業・・・・・・・3億299万円

学校や公民館など公共施設の照明設備を、省エネルギーのLEDに改修します。

ゼロカーボンシティ推進事業・・・・・・・・・・・1,342万円

太陽光発電設備や省エネ給湯設備などの導入を支援します。

新 夜間景観基本計画策定事業・・・・・・・・・・・528万円

夜のまちなみを魅力的に演出する「あかりのガイドライン」を策定します。

新 離島緊急搬送支援事業・・・・・・・・・・・・・104万円

離島の緊急事態（火災・救急など）発生時に、搬送に協力する海上輸送事業者を支援します。

基本プロジェクト5　たからをみせるプロジェクト

▲令和４年度ナイトミュージアム事業

新 アルベルゴ・ディフーゾタウン関連事業・・・1,018万円

地域一帯を１つのホテルと見立てた、「アルベルゴ・ディフーゾタウン」の推進と受入体制の整備を支援します。

新 平戸城観光魅力化創出事業・・・・・・・・・1,200万円

平戸城の魅力向上に向けた休憩スペースの整備、桜の植栽を行います。

新 鄭成功400周年関連事業・・・・・・・・・・・665万円

令和６年度開催予定の鄭成功生誕400周年記念イベントに向けた準備や周知啓発を行います。

ナイトミュージアム事業・・・・・・・・・・・・・1,983万円

平戸城下町エリアや教会群を中心に夜型観光イベントを開催します。

基本プロジェクト6

ちからをつけるプロジェクト

新 デジタル推進事業・・・・・・・・・844万円

スマホでの申請手続きの導入など、デジタル技術で利便性向上（DX）を推進します。

共通プロジェクト

きずなをつなぐプロジェクト

新 コミュニティ広場整備支援事業・・・1,500万円

自治会などがコミュニティ広場を整備する取り組みを支援します。